

ロビン・ティチャーティ
今、イギリスでもっとも
エキサイティングな指揮者だ!

(英テレグラフ紙)

欧米が驚嘆する
新世代の天才指揮者
ティチャーティ
真価をかける
勝負曲をひっさげて
待望の来日!

ロビン・ティチャーティ 指揮

ベルリン・ドイツ交響楽団

反田恭平 ピアノ

Photos: Robin Ticciati © Marco Borggreve,
Deutsches Symphonie-Orchester Berlin © Kai Bienert

超人気のオール・ラフマニノフ・プログラム!

反田恭平と名門オーケストラが
怒涛のクライマックスに向け
一丸となって突き進む
衝撃と興奮のコンチェルト!

重厚な響きの大オーケストラが
天才指揮者のドライブで
唸りをあげてむせび泣く
圧巻のシンフォニー!

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番 二短調 Op.30 [ピアノ:反田恭平]
ラフマニノフ:交響曲第2番 ホ短調 Op.27

2019 **10/10** **木** 19:00開演(18:15開場) **サントリーホール**

2019年6月8日(土) チケット発売 【料金】S席20,000円/A席17,000円/B席14,000円/C席11,000円/D席8,000円(全席指定/税込)

ご予約/お問い合わせ チケットスペース 03-3234-9999 [チケットスペースオンライン](#)

プレイガイド ■ チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:148-236) <http://pia.jp/> ■ ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード:35108) <http://l-tike.com/> ■ イープラス <http://eplus.jp/>

■ サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 <http://suntory.jp/HALL/> ■ セブンチケット <http://7ticket.jp/> 全国のセブン-イレブン店頭マルチコピー機

※チケットはお1人様6枚までとさせていただきます。※未就学児童のご入場はお断りいたします。※止むを得ない事情により出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

※車椅子でご来場されるお客様はご購入前に必ずチケットスペース(03-3234-9999)まで、お問い合わせください。

超天才指揮者との呼び声が高いロビン・ティチャーティ。ドイツの名門ベルリン・ドイツ交響楽団。驚異的なテクニックと聴く者の心を捉えて離さない天性の音楽性から、世界が注目する新進気鋭のピアニスト反田恭平。彼らが奇跡の共演を果たすラフマニノフ・コンサート! シャープさと重厚さが融合したオーケストラと、切れ味抜群の反田恭平のピアノが一丸となって怒涛のクライマックスに向けて突き進む協奏曲は、次元の違う感動と興奮を聴衆に呼び起こし、大編成のオーケストラがロビン・ティチャーティならではの抜群のドライブによって、唸りをあげて、時にはむせび泣く交響曲は、生演奏ならではの深い感動体験を生み出すことでしょう。

反田恭平、新進気鋭の天才指揮者 & ドイツの名門オーケストラと奇跡の競演!



Kyohei Sorita, piano

反田恭平 (ピアノ)

高校在学中に第81回日本音楽コンクール第1位入賞。2014年チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に首席で入学。現在はショパン音楽大学(旧ワルシャワ音楽院)に在学。2015年イタリアで行われているチッタ・ディ・カントゥ国際ピアノ協奏曲コンクール古典派部門で優勝。年末にはロシア国際音楽祭にてマリインスキー劇場デビューを果たす。2016年のデビュー・リサイタルで圧倒的な演奏で観客を魅了し、今もっともチケットがとりにくいピアニストのひとりといわれている。2019年のシーズンは室内楽をプロデュースするなど演奏活動以外にも活躍の場を広げている。最新CD:「ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第3番/ピアノ・ソナタ第2番」
2017年 第27回出光音楽賞受賞、CDショップ大賞クラシック賞受賞。

<https://www.kyoheisorita.com/>



Robin Ticciati, conductor
Deutsches Symphonie-Orchester Berlin (DSO)

ロビン・ティチャーティ (指揮)

1983年ロンドン生まれ。若くしてその才能を開花させ、スコットランド室内管の首席指揮者、バンベルク響の首席客演指揮者を歴任し、2014年からグランドポーン音楽祭の音楽監督、2017年からベルリン・ドイツ交響楽団音楽監督を務めるほか、これまでにウィーン響、バイエルン放送響、ヨーロッパ室内管、スウェーデン放送響、ブタペスト祝祭管、ロンドン響、フランス国立管、チェコ・フィルといった一流オーケストラの指揮台に立っている。CD録音も積極的に行っており、その多くは各国の批評家から絶賛され、数々の賞を受賞している。

ベルリン・ドイツ交響楽団

1946年創立。以来、著名指揮者の薫陶を受け世界中でその名を響かせてきた。これまでの音楽監督には、フリッチャイ、マゼール、シャイー、アシュケナージ、ケント・ナガノ、メツマッハー、ソヒエフと、名だたる指揮者が名を連ねる。また、客演指揮者として、ブロムシュテット、エッセンバッハ、ノリントンなどの名指揮者が長く楽団と親交を結び、楽団の高い評価に貢献している。2017年にロビン・ティチャーティが音楽監督に就任。ドイツらしい重厚なサウンドに新しくフレッシュな息吹を吹き込み、欧米でもっとも注目度の高いコンビとして評価を受けている。

©Kai Bienert

ロビン・ティチャーティ指揮 ベルリン・ドイツ交響楽団 BERLIN-TOKYO PROJECT 2019

《サントリーホール ARKクラシックス》

10月6日(日) 14:00開演 **サントリーホール 大ホール**

共演: 辻井伸行(ピアノ)、三浦文彰(ヴァイオリン)
R.シュトラウス: ドン・ファン / メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲
ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番

10月7日(月) 19:00開演 **Bunkamura オーチャードホール**

共演: 服部百首(ヴァイオリン)
ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲第1番 / ラフマニノフ: 交響曲第2番

10月9日(水) 19:00開演 **東京オペラシティ コンサートホール**

共演: 森 麻季(ソプラノ)
R.シュトラウス: ドン・ファン / R.シュトラウス: 4つの最後の歌
マーラー: 交響曲第1番《巨人》

10月10日(木) 19:00開演 **サントリーホール 大ホール**

共演: 反田恭平(ピアノ)
ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第3番 / ラフマニノフ: 交響曲第2番

10月11日(金) 19:00開演 **東京芸術劇場 コンサートホール**

共演: 高木綾子(フルート)、吉野直子(ハーブ)
R.シュトラウス: ドン・ファン / モーツァルト: フルートとハーブのための協奏曲
マーラー: 交響曲第1番《巨人》